

2020年改定で本格的に絞り込まれる急性期病院!! 次期改定に向け平均的な診療実態から
在院日数(効率性係数)と診療単価(診療密度)が外れる病院に退出ルール設定を検討!!

20年改定の最新動向と改革を克服する 急性期病院の機能強化策と経営戦略・戦術

～地域医療構想の推進で過去、質より量で拡大したDPC病院のあり方に終焉を告げ、
地域のニーズや機能に応じた病床再編を余儀なくされる2025年改革シナリオの総仕上げとは～

令和元年

開催日 9月29日(日) 12月14日(土)

AM9:00～PM0:40

AM9:00～PM0:40

会場 銀座同和ビル2F (HMSセミナールーム)

東京都中央区銀座7-2-22 TEL03-6228-5995

参加料

	【税込】	本体価格	消費税
HMS会員(法人・個人会員)	24,300円	(22,500円)	1,800円
(購読会員)	25,650円	(23,750円)	1,900円
一般	27,000円	(25,000円)	2,000円

※参加料には資料・コーヒー代を含みます。



株式会社MM オフィス
代表

工藤 高氏



株式会社メデュアクト
代表取締役

流石 学氏

2018年度改定で新設された急性期一般入院料1(旧7対1)の看護必要度要件はB項目の認知症、せん妄の評価により多くの病院は新基準をクリアしたと思います。病院が自らの意志でステップダウンが可能な入院料2、3という選択肢も新設しました。今回、強制的に旧7対1は減少しませんが、地域医療構想においてウィングラス型を砲弾型に変えるという方針は変わっていません。財務省マターの急性期を絞り込めという方針により2020年改定以降にこれまでの看護必要度基準に加えて、旧7対1ハードルには様々な評価指標導入(チーム医療、アウトカム、プロセス、DPC係数との紐付け等)がなされていくでしょう。

これまでは「質より量」の拡大路線で来たDPCですが、いよいよ次回改定に向けて平均的な診療実態から在院日数(効率性係数)と診療単価(診療密度)が大きく外れる病院に退出ルールが検討されます。自院の急性期指標をどのように分析して客観的に判断して、それをどう経営戦略・戦術に落とし込むかについてDPCデータ分析を基に実践的コンサルを行なっている(株)メデュアクトの流石学代表とともに解説いたします。ぜひ、ご参加ください。 工藤 高

プログラム

AM9:00
▼
AM10:30

I. 2020年改定の方向性とそれに対応した急性期(DPC)病院の具体的戦略・戦術 ～病床稼働率、在院日数、看護必要度、1日入院単価のプライオリティ(優先順位)をどうするのか～

保健・医療・福祉サービス研究会 診療報酬病院経営指導講師
株式会社MMオフィス 代表・関東学院大学大学院 非常勤講師 工藤 高氏

AM10:40
▼
PM0:20

II. データが示す急性期病院の現状の課題と改革の方向性 ～2020年改定を見据えた具体的戦略・戦術を考える～

株式会社メデュアクト 代表取締役
関東学院大学経営学部・日本大学薬学部 非常勤講師 流石 学氏

PM0:20
▼
PM0:40

III. 全体質疑・全体討論

保健・医療・福祉サービス研究会 診療報酬病院経営指導講師
株式会社MMオフィス 代表・関東学院大学大学院 非常勤講師 工藤 高氏
株式会社メデュアクト 代表取締役
関東学院大学経営学部・日本大学薬学部 非常勤講師 流石 学氏

申込日 月 日 ※参加ご希望の日付にチェックをお願いいたします。

FAX.03-6228-5996

■ 9月29日(日) ■ 12月14日(土) 20年改定の最新動向と急性期病院の経営戦略・戦術セミナー 申込書

住所	〒					HMS会員の方は、会員区分にレを付けて下さい。 <input type="checkbox"/> 法人会員 <input type="checkbox"/> 個人会員 <input type="checkbox"/> 購読会員 ※参加料は 月 日送金します。 ※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。 振込名義 () 振込先:三井住友銀行 本店営業部 普通預金7577162 名義:カ)ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ	
団体名							
TEL	FAX		e-mail				
参加者氏名	所属	役職	参加者氏名	所属	役職		
※希望の方は☑を付けてください。 <input type="checkbox"/> 無料個別相談 <input type="checkbox"/> CD受講希望 <input type="checkbox"/> 出席+CD(CD代5,076円)							